

# 市町村の取組事例

## 上士幌町教育委員会

### 取組の名称 上士幌町「子ども会議」の取組

11月29日(水) 15:30~16:00

場所：上士幌町教育委員会(オンライン開催)

参加学校名：町内全小・中学校及び高等学校児童会生徒会



【オンライン会議の様子】

### 取組の概要

子ども会議において、児童生徒がいじめについて主体的に考えることを通して、いじめを絶対に許さない態度の育成を図ることをねらいとして、上士幌中学校生徒会が中心になり、上士幌小学校児童会、上士幌高等学校生徒会、上士幌町教育委員会教育専門員が、オンライン会議を実施した。各学校の活動紹介、いじめ根絶のための情報交換を行うとともに、教育専門員がいじめ根絶に向けたメッセージを示した。

### 【児童生徒の感想】

今回の会議を通して、各学校のいじめ根絶に向けた取組を知ることができた。今後も、他校の取組を参考に、いじめについて考える機会を積極的に設定していきたい。

### 成 果

各校種における様々な取組の情報交換や、いじめ根絶に向けたポイントの共有を図ることができたとともに、小・中・高等学校の円滑な接続の足掛かりとなる取組を行うことにより、町内の各学校のいじめを絶対に許さない風土の醸成につなげることができた。

## 鹿追町教育委員会

### 取組の名称 鹿追町「子ども会議」の取組

12月5日(火) 15:40~16:40

場所：北海道鹿追高等学校 視聴覚室

参加学校名：町内全小・中学校及び高等学校児童会生徒会

(生徒8名、児童5名)



【主催者による講話の様子】

### 取組の概要

各学校の取組を交流することにより、児童生徒が自校の取組の工夫・改善を図ることをねらいとして、鹿追高等学校生徒会書記局が中心になって「子ども会議」を行った。小学生と中・高校生のグループに分かれて、「クラスメイトに嫌な思いをさせないために」をテーマとして、いじめの未然防止に係る具体的な取組について協議を行った。

### 【児童生徒の感想】

自校の取組について、見直すことができた。他校の取組が参考になったので、自校でも取り組んでみたいと思った。

### 成 果

各校種における様々な取組の情報交換や、いじめの未然防止に向けた具体的な取組のヒントを共有することができたとともに、町内の各学校におけるいじめを絶対に許さない風土の醸成につなげることができた。

## 清水町教育委員会

### 取組の名称 清水町「子どもフォーラム」の取組

11月28日(火) 15:30~17:10

場所：清水町文化センター 1F 大集会室

参加学校名：清水高等学校生徒会、町内全中学校生徒会、  
町内全小学校児童会(生徒19名、児童7名)



【実践発表の様子】

### 取組の概要

しみず「教育の四季」の取組の一環として、家庭・学校・地域が相互に連携し、教育に対する町民の関心を高め、共に取組を考え行動する意識の醸成をねらいに清水町「子どもフォーラム」を開催した。小・中・高等学校における挨拶運動や異年齢交流、いじめ撲滅宣言など各校での実践内容を教育関係者や保護者と共有するとともに、町民総ぐるみで取り組むための方向性を検討した。

### 【児童生徒の感想】

子どもが出した意見でも真剣に話し合ってくれて、とてもよかった。町民が交流し、仲を深め、にぎわいのあるよりよい町になることを期待します。

### 成 果

「子どもフォーラム」では、「ふるさと清水町の未来」につながる各校の実践発表を受け、子ども、大人ともに新たな気づきを共有することができた。清水町が、大人も子どもも一緒に楽しく過ごせる町となるよう取り組む意識の高まりを感じた。

## 中札内村教育委員会

### 取組の名称 中札内村いじめの根絶に向けた「子ども会議」の取組

11月14日(火) 15:30~16:30

場所：中札内村立中札内中学校 理科室

参加学校名：中札内中学校生徒会、中札内小学校児童会、  
上札内小学校児童会(生徒7名、児童8名)



【「子ども会議」の様子】

### 取組の概要

「子ども会議」において、児童生徒がいじめに対して主体的に考えることを通し、いじめを絶対に許さない態度の育成をねらいとして実施した。中札内中学校生徒会書記局が中心となり、各校の取組を交流するとともに、令和2年に採択した「中札内村いじめ根絶宣言」に係る確認を行い、いじめを起こさないための話し合いを通じて、「相手を尊重する」「気軽に相談できる場所をつくる」などの意見が出された。

### 【児童生徒の感想】

村内の他の学校のいじめ根絶につながる取組を知ることができ、自分の学校の取組に生かそうと思った。いじめ根絶には、お互いを認め合うことが大切だと知った。

### 成 果

「人によって嫌だと思えることが違うから思いやりが大切」「日頃から相手がどのような気持ちになるかを考えて行動することが大切」「相手のことを知る努力も大切」など、SNSのトラブルも含めたいじめ根絶に通じる意識の高揚が見られた。

## 更別村教育委員会

**取組の名称** 更別村いじめの根絶に向けた「どんぐり子ども会議」の取組

1月25日(木) 15:40～16:30

場所：更別村立更別中央中学校 図書室

更別中央中学校生徒会、更別小学校児童会、  
上更別小学校児童会(生徒4名、児童6名)



【「どんぐり子ども会議」の様子】

### 取組の概要

児童生徒がいじめについて主体的に考えることにより、いじめ根絶につなげることをねらいとして、「どんぐり子ども会議」を開催した。「どさんこ 子ども地区会議」の報告と「更別村いじめをなくそう宣言」を基に、各学校の児童生徒が互いを認め合う活動の取組の交流を行うとともに、いじめが実際に起きた場合の対応について考え、3校で継続して取り組む内容を確認した。

### 【児童生徒の感想】

児童会・生徒会を中心に、コミュニケーションを深めたり相手を認め合う活動を意識的に取り入れたりして、いじめ根絶につなげていることが分かった。

### 成 果

「どんぐり子ども会議」の話合いを受け、各学校において再度「更別村いじめをなくそう宣言」を確認したり、「いじめをなくそう集会」等を行ったりするなど、各学校でも子どもたちが主体的に活動し、いじめ根絶の意識の高揚が見られた。

## 大樹町教育委員会

**取組の名称** 大樹町「子ども会議」の取組

2月14日(水) 15:00～15:30

場所：大樹町立大樹小学校児童会室

参加学校名：大樹小学校児童会、大樹中学校生徒会(児童2名、生徒会2名)



【意見交流の様子】

### 取組の概要

子ども会議において、児童生徒がいじめについて主体的に考えることを通して、いじめを絶対に許さない態度の育成をねらいとして、大樹中学校生徒会書記局が中心となり、各学校のいじめゼロを目指す取組を交流した後、役員により、いじめが起こる要因とそれを防ぐ方法を検討し、交流した。最後に、大樹町小・中学校のいじめゼロ宣言に署名し、「いじめは絶対に許さない」ことを児童生徒が誓った。

### 【児童生徒の感想】

他の学校の取組のよさを知ることができ、有意義な時間となった。今回誓った「いじめゼロ宣言」を学校で周知し、全校生徒でよりよい取組を進めていく。

### 成 果

小・中学校が合同でいじめについて「子ども会議」を実施し、他の学校の取組を交流することにより、各校の取組の改善につなげるとともに、町内の児童生徒の「いじめは絶対に許さない」といういじめ根絶の意識を高めることができた。

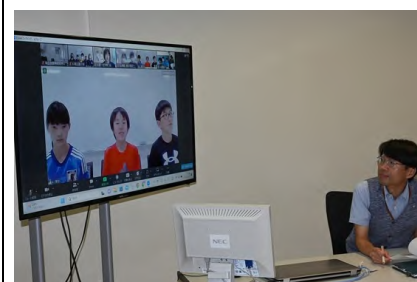
## 帯広市教育委員会

**取組の名称** 帯広市「小中学生いじめ・非行防止合同サミット」の取組

6月27日(火) 15:00~16:00

**場所**: 帯広市教育研究所(オンライン開催)

参加学校名: 市内全小・中学校及び義務教育学校児童会生徒会  
(生徒47名、児童59名)



【オンライン会議の様子】

### 取組の概要

帯広市「小中学生いじめ・非行防止合同サミット」において、児童生徒の問題意識や自治意識の向上を図るとともに、学校間の連携を深めることをねらいとして、共通テーマ「一人一人が笑顔で楽しく過ごすことができる学校」について話し合いを行った。児童会生徒会の代表が、いじめや非行防止、不登校等の問題についての考えを深めるとともに、各中学校区(エリア・ファミリー)での取組の方向性を共有した。

### 【児童生徒の感想】

各校の代表と話すことができ、「みんなが安心して過ごせる学校」を実現するためには、いろいろな方法があることを知った。

### 成 果

本サミットの協議を基に、11月と12月に各エリアでファミリー・サミットを開催し、取組を具体化したことにより、市内全小・中学校におけるいじめの根絶や非行防止、不登校の問題等に係る取組を推進することができた。



十勝教育局

